

ユズリハだより

メール air-tokyo@herb.ocn.ne.jp **85号**

2015. 6.20 (No85)
東京公害患者と家族の会
文京区小石川5-34-12
アビタマツモト2F
TEL03-5802-2170 FAX03-5802-2377
ぜん息110番
03-5840-8446



今年の公害被害者総行動は雨の中スタート

原発被災者もバスを仕立てて参加

雨の中デモ行進がスタート



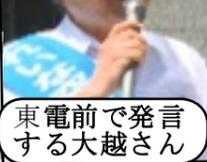
デモの先頭は各団体から参加

環境保健部長交渉の光景



朝から大雨で
第40回全国公害被害者総行動第一日目、6月3日(水)は朝から強い雨が降っており、昼12時からスタートするデモ行進は「できるだろうか？」と心配でしたが、昼が近づくると小降りになり、霞が関周辺をデモ行進することができました。午後2時から

東電前の横断幕は東京大気 足立支部が



東電前で発言する大越さん



二日間の行動が終わり、ホッとする面々

翌日の6月4日は一変して晴天でした。早朝から、霞が関・国会周辺でのチラシ配布や宣伝行動は強い日差しの中でした。

一変して晴天

省庁交渉です、環境省の総合政策局・水大気局・保健部長交渉に分かれて参加しました。農林水産前の「有明漁民」の行動と参議院会館で行われた福島原発被災者と「政府・東電交渉」へも応援で参加しました。

二日目も国交省・外務省・文科省・経産省・内閣府・財界(経団連)・石油連盟・自動車工業会との交渉が行われました。石油連盟からは『国がぜん息医療費助成制度を創るのであれば、財源抛出の話し合いに応じる用意はある』との発言を確認することができました。国による救済制度を求めて、一層力を入れたと思います。アンケートまだの方は至急お送りください。

予定とお知らせ

6月

- 25(木) ゆずりは6月号発行、公害対策まちづくり委員会 13:30～
- 27(土) 三役会議 本部 10:00～
- 28(日) 足立支部初夏のつどい(PM2.5学習会) 11:00～

7月

- 2(木) 弁護団会議 公害センター 10:00～
- 4(土) 環境公害セミナー 14:00～
- 5(日) 会計担当者会議 本部 12:00～、患者会第5回合同幹事会 13:30～
- 7(火) 東京民医連定期協議 10:00～
- 8(水) 東京都緑化担当との交渉 14:00～
- 13(月) あおぞら連絡会常任理事会 10:00～
- 15(水) 首都圏救済懇 公害センター 10:00～
- 23(木) 全国大気連 公害センター 13:30～、弁護団会議 公害センター 18:30～
- 25(土) 三役会 10:00～
- 29(水) 「制度問題連絡会」都庁内 13:30～

8月

- 1(土) 患者会第6回合同幹事会 13:30～
- 2(日) 13:00～8/3(月) 12:00 (東京) 全国患者の会連合会第6回幹事会
- 3(月) あおぞら連絡会理事会 18:00～

「国による救済制度創設」を求める「患者実態アンケート」にご協力お願いいたします。

5月号の「ユズリハだより」に同封いたしました、アンケートをまだ返送しておられない方は、お送りください。かかりつけの診療所や病院で手渡され、既に提出済みの場合はお送りいただかなくても大丈夫です。

よろしくお願いいたします。

東京都との「制度問題連絡会」

日時 7月29日(水) 13:30～
会場 未定

「東京都大気汚染医療費助成制度」の一部改正後はじめての「連絡会」です。3月31日に新規認定受付が終了してからの様々な問題について、担当部局の福祉保健局と話し合います。

傍聴もできますので、支部で声をかけ合い参加してください。

※ 更新の手続きを忘れずに!

更新の手続きをしないと、「医療費助成」の認定が失効します。

気を付けてください、忘れた場合はすぐに事務局に相談してください。



紫陽花の花ことばは「高慢」「冷酷」「移り気」あまり嬉しくない花ことばです。私は、小さい花が密集してこもりとした様子はむしろ『かわいい』と思います。また日本原産の額紫陽花が雨に濡れる風情は、優雅で楚楚とした美しさがあるところなのですが、いかがでしょうか？

第40回公害被害者総行動 決起集会



大気汚染公害を闘っている、われらが「全国公害患者の会連合会」のみなさん、左から大阪・千葉・北九州・名古屋(みなみ)(みなと)・神戸・倉敷・東京・川崎の患者会のみなさんです。写真は3日夜の日比谷公会堂舞台上です。2二日間お疲れさまでした。

総決起集会 全国から結集

第40回全国公害被害者総行動 決起集会が日比谷公会堂にて6月3日18時から行われました。今年第40回ということで、冒頭に記念として作成されたDVDが上映されました。大気汚染公害患者は1回目の総行動から参加していますが、日本の4大公害といわれる、水俣病・新潟水俣・イタイイタイ病・四日市公害があります。



次々と裁判を提訴して救済を広げる水俣病



建設労働者の被害を訴え、高裁で闘う建設武アスベスト原告団

40年前も今も公害による健康被害を訴え続けている被害と新たに被害が発生している問題を15分ほどの映像とナレーションでまとめたDVDを観て、公害による健康被害(カネミ・アスベスト・薬害等)や環境被害(福島原発・基地騒音・有明海等)を訴えることは、被害にあった私たちだけのためではなく、同じ時代を生きる全ての人に關わることなのだ、全国公害被害者総行動の意義を再確認しました。

会場を埋め尽くす参加者の熱気!



支部活動報告

西会長が元気でした

文京支部長 向田清

6月13日(土) 文京支部役員会の後に、役員有志4人で闘病中の西会長の激励を兼ねてお見舞いをしました。現在は東十条の老健施設「ほくと医療生協、ハナミズキ」に入院しています。ハナミズキは2011年以來の再度の入院となります。

私達が大きなりハビリなどの多目的室に入っ来院を告げると、その直ぐそばに車椅子の西さんが居たらしく、驚く事に即座に手を挙げて笑顔で迎えて呉れました。以前は、突然に訪問した「我々の記憶を整理して十数秒後の反応でしたので」これには私達の方での驚きでした。



どうも訪問した「西さん」と云う声での素早い反応だったようです。その位ですので体調も良さそうでしたし、終始ご機嫌で笑顔が絶えず、写真のとうり「顔艶は良く、表情は鮮明で、頭の回転も素晴らしいもの」でした。比留間さんが言葉の出にくい西さんの為に「ひらがなのアイウエオ帳」を持参したところ、

ろ、すぐに飲み込んで、言葉の最初や、二言目、三言目を指差しましたので、西さんの言いたい事がおおよそ見当がつき、ご本人も意味が伝わって大変嬉しそうでした。私達もほぼ一年振りの訪問でしたが、奥様曰く「ほとんど変わっていませんよ」との事でしたが、施設が変わったからでしょうか、以前より何か明るくなった様です。個室で一時間程五人で話しました。時折西さんが「アイウエオ帳」で指差して真剣な中にも笑顔の対応でした。暫くは「ハナミズキ」に居る様です。是非訪ねて下さい。

〒114-0001
北区東十条2-8-5
TEL03-5902-5873
面会時間
9:00~18:00
JR京浜東北線
「東十条駅」
南口 徒歩5分

ポスター掲示

今、支部の幹事さんや地域のあおぞら連絡会のみなさんが、医師会・薬剤師会にポスターの掲示をお願いしています。ぜん息等の患者にアンケートの協力や医療費助



西会長は、脳梗塞の後遺症で右半身と話すことに障害があります。1996年提訴、2007年解決した『東京大気汚染公害裁判』の団長でもありました。大変重症なぜん息患者でしたが、全力での活動にみな共感し、支持しています。2010年1月東京弁護士会『人権受賞』をされました。

成の認定を受けている方は更新を忘れないように呼びかけています。また、3月31日で新規認定終了後、申請できない患者や18歳で助成が打ち切られた患者のためにも「国による救済制度創設」を求めていることを表示したものです。

かけの診療所や病院での掲示をお願いしてください。

ぜん息

03-5340-8446